

## 腐心病（カイメンタケ）

根株の心材が侵されるが、被害がひどいと地上高数mにまで腐朽が及ぶことがある。暗褐色で海綿質の子実体が夏～秋にかけて地際または幹に近い地上に発生。大きいものでは直径が20～30cmある。



左 カイメンタケの発生したグイマツ

右上 カイメンタケ